

PPdicom300 PACSPLUS DICOM Gateway 300

眼科用DICOM Gateway Software

PPdicom300は眼底カメラやデジタルカメラ等から撮影されたJPEG画像をDICOMに変換するアプリケーションです。デジタルカメラ使用の医療機器から撮影されたJPEG画像を簡単にDICOM化することができます。



主要機能 >

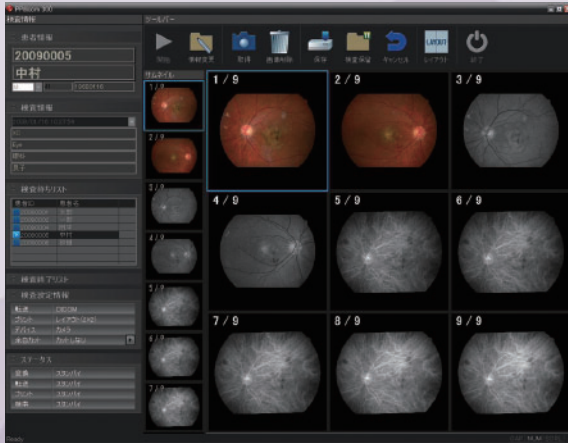
- ▶ 操作がとても簡単で使いやすいです。簡単に患者情報を修正・編集することができます。
- ▶ デジタルカメラから撮影された高画質のJPEG画像のままDICOM変換後、自動転送されます。
- ▶ ご使用中のPCにインストールすることで最小のコストで最大の効果が得られます。
- ▶ Viewer機能の搭載で、変換対象画像を選択することができます。(レイアウト変更・サムネイル表示機能)
- ▶ MWM client機能の搭載で、待機患者リストを確認することができます。
- ▶ キャプチャーボードを使わないことで、費用対効果の高い高画質のDICOM画像が得られます。
- ▶ 情報の一括管理により、よりの確で迅速な診療が行えます。
- ▶ ルータ機能搭載で複数のDICOM ViewerやDICOM Serverに一括転送できます。
- ▶ 左右上下に患者情報画面のレイアウトを変更することができます。

PPdicom300 PACSPLUS DICOM Gateway 300

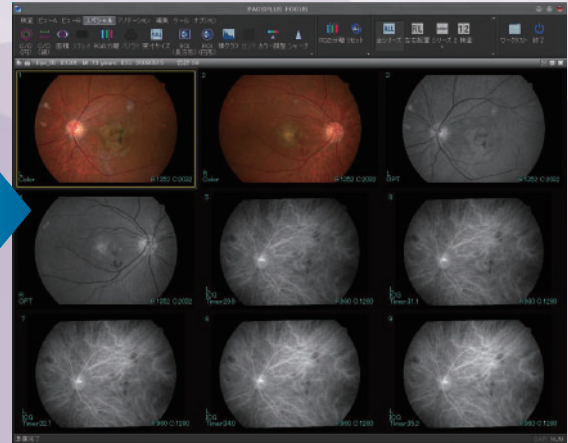
キャプチャボードを使わず高画質のDICOM画像を取得

使用手順 >

- 1 PPdicom300で患者情報を登録します。
- 2 Cameraスイッチを押すとPPdicom300ビュー画面上にJPEG画像が自動表示されます。
- 3 検査終了ボタンをクリックすることでJPEG画像がDICOM画像に自動変換され、DICOMサーバに自動転送されます。
- 4 次の検査待ち状態になります。



PPdicom300画面



PPFocus画面

*1台パソコンにインストール可能です。

患者 / 検査情報取得 >

- MWM機能を利用し、検査待ち患者リストを照会・患者情報を入力することができます。また、手入力ミスを防ぐとともに入力時間を省くことができます。

- カードリーダー、バーコードリーダーでの入力可能（特殊カードリーダーの場合、開発が必要になる場合があります）
- JPEG医療機器側で患者情報を入力する必要がありません。

医療用ソフトウェアラインナップ

- ・ PACSPLUS Viewer (PPW) : 放射線科、神経外科、整形外科向け
- ・ PACSPLUS Clinic (PPClinic) : クリニック向け

- ・ PACSPLUS Focus (PPFocus) : 眼科向け
- ・ PACSPLUS Screen (PPScreen) : 集団検診向け
- ・ PACSPLUS MWM Server

PPdicom300の最低動作環境

- ・ CPU : Pentium IV、3GHz以上
- ・ HDD : 80GB以上(SCSI推奨)
- ・ OS : Windows XP/Vista/7/8
- ・ メモリ : 1GB以上(Vistaは2GB以上)
- ・ LANカード : 100Mb NIC
- ・ モニター解像度 : 1280×1024以上、32bit Color 17"以上

PACSPLUSについてより詳しい情報は<http://www.pacsplus.co.jp>をご覧ください。

■開発元

株式会社PACSPLUS
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀1-11-3八重洲YSビル8F
 TEL 03-3553-1201(代表) 03-3523-5390(サービス)
 FAX 03-3555-5122
 MAIL sales@pacsplus.co.jp
 URL <http://www.pacsplus.co.jp>

■お問い合わせ先

■「PACSPLUS」は株式会社PACSPLUSの登録商標です。



安全に関する注意
 製品を安全にお使い頂くため、使用前に必ず「取り扱い説明書」をよくお読み下さい。
 記載内容は機能向上のため予告なく変更する場合があります。最新版についてはお問い合わせ下さい。